

ひろしさんは、さらに日本を訪れた外国の人がどのような印象をもったのかを調べることにしました。すると、約5,000人の外国人旅行者にインタビューした調査結果の資料4（日本を訪れる前・日本を訪れた後の日本に対する良い印象）が見つかりました。ひろしさんはこの資料を見て、外国の人が日本を訪れる前に日本に対してもっていた印象が、訪れた後にはどうか変わったのかについて、お父さんと話し始めました。

ひろし：お父さん、見てよ。おおぜいの人にインタビューした結果だけど、良い印象の順位が訪れる前と訪れた後で、かわっているものがあるよ。

お父さん：どれどれ、見せてごらん。

ひろし：「日本の人々が親切・礼儀正しい」は同じ1位だけど、2位、3位だった「都市の景観が美しい」と「文化と歴史がすばらしい」の順位が、ほかと入れかわっているね。もっと順位が高くてもいいと思うけれど。どうしてかなあ。

お父さん：残念だね。日本の都市の美しさや文化と歴史のすばらしさについては、もっと外国の人によく理解してもらいたいね。

ひろし：ぼくもそう思うよ。日本を訪れた人に、日本の良さをもっとわかってもらえるようにするには、どうしたらいいのかなあ。

○ことばの説明

景観——見る価値の高い特色ある景色。

【問題3】「都市の景観が美しい」と「文化と歴史がすばらしい」の2つについて、より多くの外国人旅行者に、日本の良さをもっとわかってもらうためにはどうすればいいか、具体的に提案しなさい。

解答らんには、それぞれ100字以上120字以内で、段落をかえずに書きなさい。「、」や「。」もそれぞれ字数に数えます。